



くらしのニュース6月号

2022年(令和4年) NO. 492 令和4年5月23日発行
発行/苫小牧市市民生活部市民生活課 ☎32-6306(直通)

できる1歩から踏み出そう!!

(持続可能な食文化の日 6月18日)

毎年6月18日は「持続可能な食文化の日」という記念日になっており、2016年12月に国連総会で採択されたものです。採択の背景には、食料の供給力低下による食糧難やエネルギー不足、深刻な環境悪化など、近い将来、人類の存続を左右しかねない世界的な課題が浮上するという危機感があります。



持続可能な食文化??

「持続可能な食文化」とは、限りある資源を無駄にすることなく、地球環境や人々の健康を考慮したうえで、農業や漁業、酪農などの食料生産を維持していくことを言います。そして、世界中に存在する固有の食文化を守り、継承していくことを含んでいます。



私たちにできること その① 食品ロス

農林水産省の統計によると、国内で年間570万トンもの「食品ロス」が発生しています。これは、一人当たり毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと近い量になります。570万トンのうち、事業系食品ロスは309万トン、家庭系食品ロスは261万トンとなっています。(令和元年度推計値)

限りある資源を無駄にしないため、食品ロスを出さないように心掛けましょう。

私たちにできること その② 郷土料理



食文化と言うと難しいイメージがありますが、郷土料理というと少し身近に感じることができるかと思います。全国には多くの郷土料理がありますが、北海道も負けていません。たまには郷土料理を意識して食べてみるのはいかがでしょうか。

農林水産省のホームページにある食文化「うちの郷土料理」のコーナーでは、47都道府県の郷土料理を紹介しています。料理に使用している食材や作り方、食べ方、地域についても掲載していますので、この機会に全国の様々な郷土料理を検索し「食べてみたい郷土料理」「行ってみたい地域」を探してみませんか。

みんなで地産地消することで、食文化を守ることに繋がっていきます。



イヤヤンぬりえ展

今年も色鮮やかです!



消費者庁 イヤヤン

今年も消費者庁のイメージキャラクター、消費者ホットライン188「イヤヤン」ぬりえ展を、下記の5保育園と5食料品店の御協力により開催します。

お買い物の際は、園児たちの色鮮やかでかわいい「ぬりえ」を通して、消費者トラブル(定期購入、契約トラブル、ネットトラブルなど)の相談先となる「消費者ホットライン188」を覚えていただきたいと思います。

| ぬりえの展示先 | | 保育園名 |
|----------------|---------------|---------|
| フードD365 オアシス店 | 澄川町1丁目2-11 | いとい北保育園 |
| ホクレンショップ しらかば店 | しらかば町2丁目1番15号 | ひよし保育園 |
| ホクレンショップ 苫小牧店 | 柳町4丁目5-35 | みその保育園 |
| コープさっぽろ ステイ店 | 三光町5丁目6-4 | あけの保育園 |
| ホクレンショップ 沼ノ端店 | 沼ノ端中央3丁目3番12号 | ウトナイ保育園 |
| 市役所本庁舎12階展望回廊 | 旭町4丁目5番6号 | 全保育園分 |

上記店舗では、5月24日(火)~6月7日(火)までの2週間、各保育園の「ぬりえ」を展示しています。

また、6月21日(火)~7月8日(金)までは、市役所12階の展望回廊に5保育園分の全ての作品を展示しますので、こちらもぜひご覧ください。



市役所本庁舎北側 国道36号線沿いの消費者月間をPRする看板

苫小牧市消費者センターのご案内

困った時は、一人で悩まず相談しましょう!

悪質商法・欠陥商品等のご相談 電話 33-6510

借金整理・多重債務のご相談 電話 32-6119

相談は、平日8:45~17:15まで

第2・4金曜日は、20:00まで